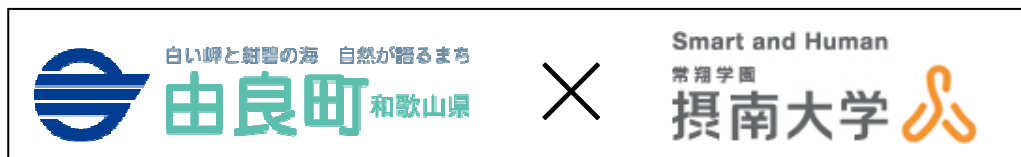


## 「大学のふるさと」活動



昨年 10 月 8 日に大学のふるさと協定の調印を行った由良町と摂南大学が、3 月に下記の活動を行います。

### ①摂南大学吹奏楽部演奏会

摂南大学吹奏楽部（学生約 30 名）が県立白崎少年自然の家で 3 月 3 日～5 日の間合宿を行い、最終日の 5 日午後 1 時 25 分から白崎小学校体育館で全校児童を対象とした演奏会を行います。

### ②健康フォーラム

由良町民の方々を対象にした「健康フォーラム」を開催します。

1. 日 時：3 月 12 日（木）午後 2 時～5 時
2. 場 所：由良町中央公民館 2 階大研修室（由良町網代 248 番地の 12）
3. 内 容：●健康セミナー講演（午後 2 時～3 時）

「認知症の予防と治療

～ライフスタイルで予防しよう！～

講師 摂南大学 薬学部長 荻田 喜代一 教授

研究分野：神経細胞の死と再生、難聴の予防と治療

専門分野：神経精神薬理学

学会役職：日本薬学会理事、日本薬理学会代議員等



- 健康測定機器による健康チェック・お薬相談等（午後 2 時～5 時）

（株）ココカラファインと摂南大学薬学部生・看護学部生

4. 参加問合せ：由良町役場住民福祉課 TEL 0738-65-0201

### ③由良中学校での特別授業

3 月 20 日午後 1 時 30 分から由良中学校 2 年生全員を対象に、摂南大学工学部岸本准教授による特別授業「柔軟な構造物、柔軟な生き方～円筒を折りたたんでみよう～」を実施します。

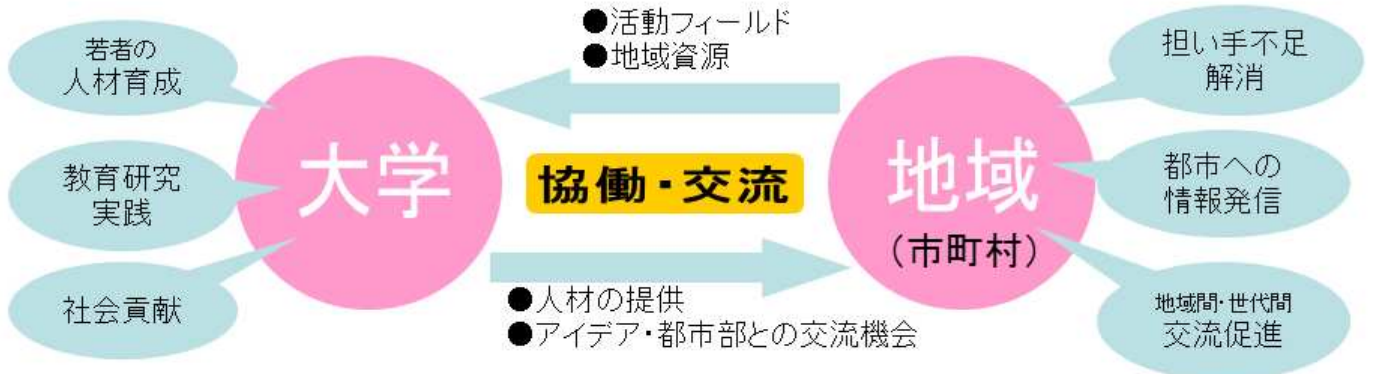


担当	県	由良町	摂南大学
	過疎対策課 濱田	総務政策課 岡崎	地域連携センター 小出
電話	073-441-2930（内線 2930）	0738-65-1801	072-829-0385

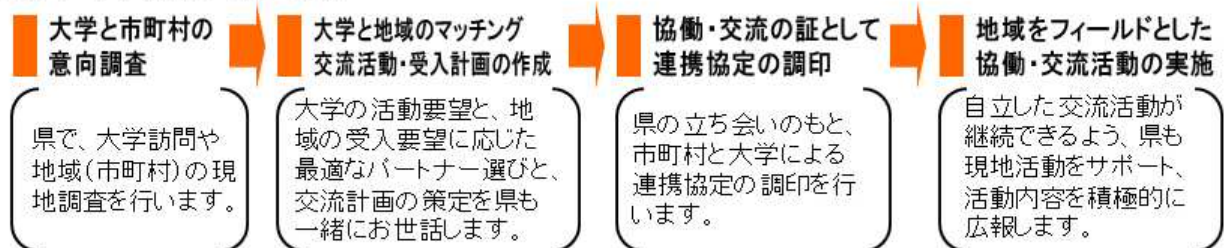
## 大学のふるさと 概要

### 都市部の大学と地域の連携をサポート、継続的な交流を推進

- <目的> ●地域においては、大学の知力や人的パワーを地域活性化に活かす  
 ●大学においては、学生の育成、研究・実践及び社会貢献の場  
 ●地域間、世代間交流につなげ、大学卒業後も将来にわたり続く関係を構築
- <しくみ> ●過疎化や高齢化に伴う様々な課題を抱える地域と、活動フィールドを求める都市部の大学のニーズをマッチング  
 ●大学と地域(市町村)の継続的な連携を総合的にサポート

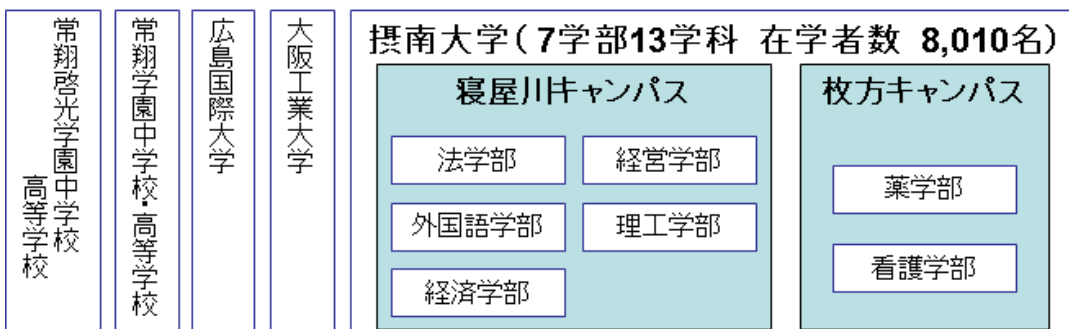


#### 【大学のふるさとの進め方】



## 摂南大学 概要

### 常翔学園グループ



〔歴史〕 1922年(大正11年) 関西工学専修学校 開校(学園の歴史のスタート)

1975年(昭和50年)4月 摂南大学 開設

学園の大阪工業高等専門学校(1962年開設・1979年廃止)の校地・校舎を引き継ぎ、寝屋川キャンパスにおいて工学部(現・理工学部)のみでスタート

その後、国際言語文化学部(現・外国語学部)、経営情報学部(現・経営学部)、薬学部、法学部、経済学部、看護学部を順次増設、現在、7学部13学科体制

2010年(平成22年) すさみ町と包括連携協定締結

2015年(平成27年) 大学創立40周年を迎える

○在学学生8,010名、内和歌山県出身学生数約166名(H26年度入学者数38名)

○平成26年3月卒業生の県内就職者数：24名(本県出身者の地元企業就職率33.3%)